

## 1. 体裁

- (1) 投稿原稿の種類を問わず、A4 判横書きで、1 行の文字数を 40 字、1 頁の行数を 36 行（約 1,440 字）とし、Word 文書で作成する。原稿は 12 枚程度とする（図表等含む）。頁番号および行番号（連続）を入れる。
- (2) 大項目は「**I. はじめに**」「**II**」「**III**」…（**ゴシック体太字**）、中項目は「**1.**」「**2.**」「**3.**」…（**ゴシック体太字**）、小項目は 1), 2), 3) …（明朝体細字）とする。さらに項目が必要な場合は任意の符号を用いる（明朝体細字）。「**謝辞**」「**文献**」はそれぞれ大項目とするが、通し番号はつけない。大項目の間は 1 行のスペースをあけ、中項目以下は行間をあけずにつめる。
- (3) 和文中の句読点は「。」「,」とする。算用数字とアルファベットは、原則として半角とする。
- (4) 外来語はカタカナで、外国人名、適切な日本語訳がない述語等は、原則として活字体の原綴で書く。

## 2. 文献の記載方法

### (1) 文献リストについて

- ① 文献は著者名のアルファベット順に列記する。
- ② 著者が 7 人までの場合は、全著者の名前を半角カンマで区切って書き出す。8 名以上の場合は、最初の 6 名を列挙し、半角カンマに続けて省略記号…（半角ピリオドと半角スペースを 3 回繰り返したもの）を入れ、そのあとに最終著者を記載する。

#### 【雑誌掲載論文】

著者名. (出版年). 論文の表題. 掲載雑誌名, 巻(号), 最初の頁数-最後の頁数.

#### 【書籍】和文の場合は出版地を省略可

- ・書籍全体を引用した場合

著者名. (出版年). 書籍タイトル. 出版地: 発行元.

- ・書籍の一部を引用した場合

著者名. (出版年). 書籍タイトル(pp. 最初の頁数-最後の頁数). 出版地: 発行元.

- ・編集本全体を引用した場合

編者名 (編). (出版年). 書籍タイトル. 出版地: 発行元.

- ・編集本の章を引用した場合

章の著者名. (出版年). 章タイトル. 編者名 (編), 書籍タイトル (pp. 章の最初

の頁数-章の最後の頁数). 出版地: 発行元.

・ 翻訳書全体を引用した場合

原著者名. (原書出版年/ 翻訳書出版年). 翻訳者名(訳), 翻訳書タイトル. 出版地: 発行元.

・ 翻訳書の一部を引用した場合

原著者名. (原書出版年/ 翻訳書出版年, pp. 最初の頁数-最後の頁数). 翻訳者名(訳), 翻訳書タイトル. 出版地: 発行元.

【オンライン版】

・ DOI のある場合

著者名. (出版年). 論文の表題. 掲載雑誌名, 号又は巻 (号), 最初の頁数-最後の頁数. doi: DOI 番号

・ DOI がない場合

著者名. (出版年). 論文の表題. 掲載雑誌名, 号又は巻 (号), 最初の頁数-最後の頁数. URL

【Web 頁など, 逐次的な更新となっているコンテンツ・文書】

項目名. (日付). ページ名. URL (検索日)

(2) 本文中での引用について

① 半角カッコ内に著者名と出版年を半角カンマで区切って記載する。

② 2名の共著の場合は, すべての引用箇所では2名の著者名を表記する。

・ 和文の場合

〇〇, 〇〇 (2017)は,  
..... (〇〇, 〇〇, 2017)。

・ 英文の場合

〇〇 & 〇〇 (2017) は,  
..... (〇〇 & 〇〇, 2017)。

③ 共著者が3~5名の場合は, 初出の引用箇所では全員を列挙し, 以降の引用箇所では筆頭著者に「ら」を付して表記する。

・ 和文の場合

〇〇, 〇〇, 〇〇(2017) は,  
..... (〇〇, ..., 〇〇, 〇〇, 2017) ..... , ..... (〇〇ら, 2017)。

・ 英文の場合

〇〇, 〇〇, and 〇〇 (2017) は,  
..... (〇〇, ..., 〇〇, & 〇〇, 2017) ..... , ..... (〇〇 et al., 2017)。

④ 共著者が6名以上の場合は, すべての引用箇所において筆頭著者のみを表記し, (〇〇ら, 2017) あるいは (〇〇 et al., 2017) とする。

⑤ 同一著者が同じ年に複数の論文を発表している場合は, 「..... (〇〇,

2016a)・・・(〇〇, 2016b)。」と、出版年の後にタイトルのアルファベット順に a, b, c・・・を付けて区別する。

- ⑥ 文献が2編以上の場合、アルファベット順に(〇〇, 2015 ; △△, 2013)と記載する。同一著者の場合は、著者名は繰り返さず、出版年のみを昇順に半角カンマで区切って記載する (〇〇, 2015, 2016)。

(3) 上記以外の内容に関しては、APA 論文作成マニュアルに従うこと。

### 3. 図及び表等

図、表及び写真等は、図 1, 表 1, 写真 1 等の番号をつけ、本文とは別に一括して作成する。本文原稿の右欄外に、それぞれの挿入希望位置を指定する。本誌掲載希望のサイズで作成する。

### 4. 抄録とキーワード

すべての投稿論文には、必ず 400 字程度の和文抄録をつける。原著の場合は、和文抄録に加え、英文抄録 250 語程度をつける。すべての原稿の種類で英文抄録の掲載は可能である。抄録に続いて、日本語と英語のキーワードを、それぞれ 3~5 語記載する。

### 5. 英文校正

英文は、ネイティブまたは専門的知識のある人の校正を経たものとする。最終原稿提出時に英文校正証明書を提出する。

### 6. 表紙

原稿には表紙を付し、表題 (和文, 英文), 著者名 (ローマ字とも), 所属機関名, 図および表等の枚数, 希望する原稿の種類, 別刷希望冊数, 連絡先を書く。

附 則

この要領は、平成30年10月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和元年5月23日から施行する。